

こまつ座第 146 回公演『きらめく星座』 開幕コメント◆演出家より◆

【演出】栗山民也



今の時代、なんだか人との関係に妙な距離ができてしまっているような気がします。社会や人やものと繋がっているという実感が、とても希薄なのです。人がバラバラに孤立してしまった寂しさを感じます。

先ほど『きらめく星座』の初日の幕が無事開きました。今回で5演目になるのですが、一つのちゃぶ台を囲んで人が集まり、何かを語り合い、間違っただけには怒り、いつか一つの歌声になっていく光景が、みんなの集う広場のように思えます。いつも誰かと繋がれているよ、と熱い気持ちになるのです。

「音楽は人々を一つにし、戦争は人や世界をバラバラに壊す」初日の幕が降りた時の、実感です。

こまつ座第 146 回公演『きらめく星座』 開幕コメント◆出演者より①◆

小笠原ふじ:松岡依都美



無事に初日を迎えられた事にまず感謝を申し上げます。

一つの舞台を作り上げるためには多くのスタッフや制作の方々の支えがあってこそです。

そして、お客様が劇場に来てくださる事が何よりも私達のエネルギーの源です。

1人でも多くの皆様にこの作品が届きますように☆

小笠原信吉:久保耐吉



これは、記憶の芝居だと演出家は言います。

日本が戦争に向かっていこうとする暗い時代に、懸命に生きた家族の物語です。

彼らの声を聞けば、今を生きる僕達にとって、何が一番大事なのかが、

おのずとわかってきます。

この芝居に出会えた事それ自体が、僕にとっては奇跡なのです。

千秋楽に向かって、一回一回大事に大事に演じていきたいと思っています。

小笠原正一:村井良大



本日無事に初日の幕が開きました。まだコロナで大変な時期ではありますが、ようやく無事に開けられてとても幸せに思っております。

お客様と共に、スタッフ・キャストと共に、長丁場となりますが、千種楽まで無事に駆け抜けられるように頑張りたいと思います。

まだまだ東京公演上演しておりますので、皆様ぜひ劇場まで遊びに来てください。よろしくお祈りします。

こまつ座第 146 回公演『きらめく星座』 開幕コメント◆出演者より②◆

小笠原源次郎:栗野浩史



こまつ座 40 周年記念
一発目！

『きらめく星座』
いよいよ公演が始まります！！
この公演を通して、
戦争の酷さ、悲しさ、切なさが伝わり、
家族の大切さ、楽しさ、幸せ
を肌身感じて、体感してください！！
劇場でお待ちしております！！

小笠原みさを:瀬戸さおり



あっという間に稽古期間が終わり、無事に初日にたどり着きました。
稽古場は笑い音楽で溢れていて、とても豊かな時間を過ごすことができました。
劇場に入り、いろいろな思い出が蘇ってきました。
前回は中止になった公演もあり、不安なこともありましたが、皆さんと過ごした日々は
奇跡の連続でした。
ピカピカ輝く奇跡の瞬間を、ぜひ観にいらしてください。

森本忠夫:後藤浩明



まずは無事に初日が迎えられたことがうれしいです。今回も小笠原家のみんなと、あらたな
試行やアップデートも盛り込みつつ和気藹々と稽古してきました。僕もこれまでとはひと味
違う？シン・森本くんを生きるべく、丁寧かつ大胆に生き生きとした舞台を積み重ねて、
東京公演～地方公演へとさらに進化して行ければと思っています。

こまつ座第 146 回公演『きらめく星座』 開幕コメント◆出演者より③◆

防共護國団団員 甲:高倉直人



前回の公演からの3年間は本当にあっという間で、まるで1年前のように感じています。その間、世界には様々な変化がありました。その最たるものがロシアによるウクライナ侵攻なのではないでしょうか。そして、そんな今だからこそ響く言葉があると信じて、より多くの方々にこの作品をお届けしようと思います。

防共護國団団員 乙:小比類巻諒介



ないものづくしべからずづくしの世の中。こんなにも美しく、気高く、そして逞しく生きられるものかと、沢山の生きる勇気と希望をもらった幸せな日々でした。そしてこの作品を届けられることを今本当に嬉しく思っています。煌々と輝く命たちが紡ぐ一瞬一瞬を、そして幾層にも重ねられていく時間を、ぜひ劇場でご覧ください。

権藤三郎:木村靖司



三年前、ちょうどこの時期に緊急事態宣言が出て東京公演が一部中止、地方公演もかなりの数が中止になった公演だったんですが、そのお芝居を今こうして再び上演し、参加できることがすごく嬉しいです。今回こそ、最後まで1つのステージも漏らさずに駆け抜けていきたいなと思っています。とにかくこの辛い時代の中ではありますけれども、小笠原家の人々のように、元気で明るく生きていかなければと思います。とても人間というもの愛おしいものだと思わせる作品だと思います。今日、いよいよ初日。大千種楽まで頑張っていきたいと思います。

竹田慶介:大鷹明良



『きらめく星座』この舞台をお客様と共に体験する事。それこそが今、したい事。そして、今日、令和5年4月8日、花まつり、午後3時。初日。始まりました。